

関連機器 水撃防止器

ムーハ

水撃をスムーズに吸収緩和する
水撃防止器



特長

水撃吸収性

アキュムレータ形式と違い管路中に直接配管できます。流体の流れを阻害することなく水撃吸収効果は抜群です。

施工性

狭い場所でも簡単にかつ自由な取付けが可能。現場の状況に合わせて取付け方向をお選びください。

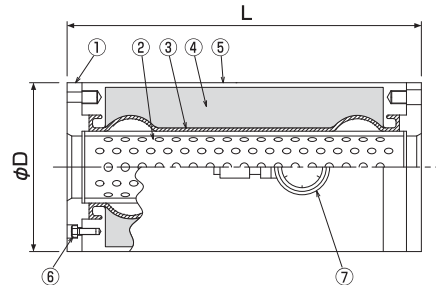
使用範囲

最高使用圧力: 1.0MPa(10.2kgf/cm²)以下

最高使用温度: 60℃以下

●最高使用圧力・最高使用温度が使用範囲内であることを確認の上で使用ください。

構造



番号	名称	材質	番号	名称	材質
①	接続フランジ	SUS304	⑤	ケーシング	S20C
②	穴アキパイプ	SUS304	⑥	六角穴付きボルト	S45C
③	エラスチックチューブ	CSM	⑦	圧力計	(チューブハルブ付)
④	空気室	出荷時空気を封入済			

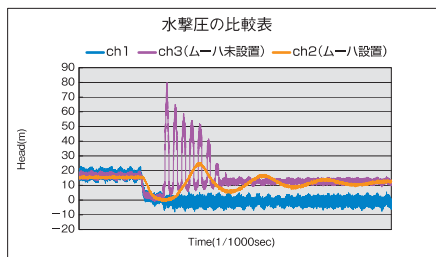
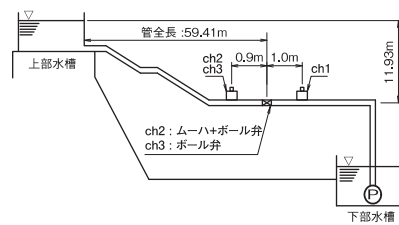
●材質は標準品の場合を示します。

穴アキパイプ ———— 流れに直列におかれたパイプには規則正しく小穴があけられ、エラスチックチューブの内面と通じています。

エラスチックチューブ ———— 穴アキパイプの外周にあるチューブは弾性・気密性に優れたゴムを使用し、その両端は接続フランジで固定されています。

空気室 ———— チューブとケーシングの間には空気室があり、空気室にはあらかじめ0.5MPaの空気を封入しています。

水撃圧の比較



上記比較表から、ボール弁直前の水圧とムーハ設置での水撃圧は約1.5倍、ムーハ未設置では約4.3倍に達しており、ムーハの設置、未設置における水撃圧の差はおおよそ68%減衰していることになる。また、水撃の波形も長周期化している事から、水撃圧の緩和、水撃による衝撃力の緩和が確認された。

取扱上の注意

製品の取り扱いに関しては「取扱上の注意」、または「TOZEN HPJ」をご覧ください。

寸法

型式	適用呼び径	本体寸法 (mm)		空気室容量 (ℓ)	質量 (kg)
		φD	L		
MH-25	25	127	156	1	7
MH-50	50	168	270	3	16
MH-80	80	194	380	6	28
MH-100	100	219	440	8	36
MH-125	125	273	560	16	66
MH-150	150	325	640	27	97

●取付ボルトは付属品です。

●質量及び空気室容量は、JIS 10K フランジ、標準品の場合を示します。

働き

水撃を発生させる圧力波がこのムーハを通過すると、圧力はパイプを通りチューブにも伝わります。常圧時に平衡に保っていたチューブはこの時その弾性により瞬間的にふくらみ、水撃を吸収する働きをします。



当カタログは、予告なく仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

取扱店

株式会社 TOZEN